

PING 契約ハリス・イングリッシュ選手が優勝！ 2021年初戦でPING契約選手が1・2フィニッシュを飾る



1月7日～10日に開催されたPGAツアー「Sentry Tournament of Champions」にて、PING契約ハリス・イングリッシュ選手が優勝しました。

1位タイで迎えた最終日、6バーディー、2ボギーの「69」でプレーし、通算25アンダー。イングリッシュ選手がPING契約ホアキン・ニーマン選手とのプレーオフを制して優勝し、2021年のPGAツアー初戦においてPING契約選手が1・2フィニッシュを飾りました。

ハリス・イングリッシュ選手 クラブセッティング		ホアキン・ニーマン選手 クラブセッティング	
ドライバー	G400 (9度、ロフト：STD)	ドライバー	G425 LST (10.5度、ロフト：-1度)
FW	G400 (#3)	FW	G425 MAX (#3 / #7)
クロスオーバー	G410 (#3)	アイアン	iBLADE (#4～#9)
アイアン	BLUEPRINT (#4～#9)	ウェッジ	GLIDE 3.0 (46度SS) / GLIDE FORGED (52度 / 56度 / 60度)
ウェッジ	GLIDE 3.0 (46度SS / 52度SS / 56度SS) / GLIDE FORGED (60度)	パター	PLD プロトタイプ
パター	Scottsdale HOHUM		

注目ギア① バーディ量産『BLUEPRINT』アイアン

イングリッシュ選手は、今大会の多くの場面でBLUEPRINTを使用。パーオン率は86%。BLUEPRINTの操作性の良さと正確なショットでバーディー量産に貢献しました。

BLUEPRINTは、PING史上初の鍛造マッスルバググアイアン。極限までオフセットを減らし、操作性に優れたコンパクトなヘッド形状で、スピンコントロールを可能にする削り出しの溝と極薄ソールが特徴。操作性の良さ、心地い打感で多くのツアープロが使用し、勝利を収めるアイアン。



注目ギア② G425ドライバーが424ヤードを記録

2位のニーマン選手をはじめ、PING契約キャメロン・チャンプ選手、ビクトル・ホブラン選手、トニー・フィナウ選手、アンドリュー・ランドリー選手、マイケル・トンプソン選手らがG425ドライバーを使用。チャンプ選手においては、今大会の「LONGEST DRIVE」で、最終日に大会1位となる424ヤードを記録しました。

